

公益社団法人美作市シルバー人材センター

令和5年度事業計画

I 基本方針

我が国の総人口は、長期の人口減少過程に入っており、前年に比べ82万人減少している一方、65歳以上の高齢者人口は3627万人と、前年に比べ6万人増加し、過去最多となり、総人口に占める割合は過去最高の29.1%と益々少子高齢化が進行しております。

こうした状況の中、令和5年度の美作市シルバー人材センターは、令和2年から新型コロナウイルス感染症拡大により講習会やイベントの自粛など事業活動に大きな影響が出ておりましたが、経済活動や観光なども少しずつ回復の兆しがみえ、社会経済活動の正常化が進みつつある中、コロナ禍からの回復を目指し、コロナ禍で実現できなかった講習会や普及啓発活動等を実施し、高齢者のセーフティネットとして地域社会の期待に応え、社会参加への意欲ある健康な高齢者が、今まで培った豊かな知識・経験・能力を活かし、自らの生きがいの充実や健康の増進を図るとともに地域の活性化に寄与することを基本方針とし、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」に基づき、役職員及び会員が一体となって、事業運営の充実・拡大に努めてまいります。

II 事業実施計画

1 普及啓発活動の実施

シルバー人材センター事業の理念・目的・事業内容等の理解が得られるよう、市民や事業所、地方公共団体等に対し会員の入会促進と受託業務の拡大を図るため、普及啓発・広報活動を積極的に展開します。

- (1)ホームページを活用し、地域から離れた方にも広報を行います。
- (2)市の広報誌、告知放送、ケーブルテレビ等の積極的活用を行う一方、会員一人ひとりが、発注者の満足度を高め信頼関係を作り、リピーターを増やすことで就業開拓に繋げるよう努めます。
- (3)スーパーの店頭や地域のイベント（祭りなど）へ参加しパンフレット等の配布による広報活動及び地域企業や一般家庭へ訪問しパンフレット等の設置、配布による広報活動を行います。
- (4)公共施設等への奉仕活動を通じて普及活動を行います。

2 安全・適正就業の推進

シルバー事業は会員の安全就業が根本であり、「安全は全てに優先する」をモ

ットーに重篤事故ゼロを目標とし、安全委員会で定められた「安全ルール」を遵守し、安全就業パトロール巡回指導や講習会を実施し、安全意識の向上と健康管理意識を高め、適正就業の推進、また就業率の向上の見地から、可能な限り就業のローテーション化に取り組みます。

3 派遣事業の推進

適正就業の推進から請負・委託では出来なかった指揮命令がある企業等へ派遣事業の推進を行います。

4 会員拡充と就業機会の開拓・提供業務の推進

- (1) 市の広報誌への掲載、スーパーの店頭やイベントへ参加しパンフレットを配布、入会説明会を兼ねた講習会の開催又会員の「一人一声加入運動」などによる友人知人への呼びかけ等によりシルバー世代の会員募集を積極的に行い、新規会員の増員を目指します。
- (2) 会員の就業ニーズに対応した就業機会を提供することで、会員確保を図ります。
- (3) 臨時的かつ短期的な業務等へ雇用・就業を希望する一般求職者や会員等を対象とした派遣事業や職業紹介事業を実施します。
- (4) 生活支援・介護支援の業務の要望が増えていくことが予想されることから、特に女性会員の増員を目指していきます。

5 会員への技術等の付与

多様な利用者のニーズに対応するため、会員に業務遂行に必要な技能、知識等を付与する講習会の開催また女性会員の増員を目指すことから女性に特化した講習会等を適宜開催していきます。

6 令和5年度の就業機会の目標数

(1)就業実人員	250名	(2)就業率	84.7%
(3)就業延人員	16,500人日	(4)受注件数	2,600件
(5)契約金額	102,332千円	(6)年度末会員数	295名